

三菱重工、冷熱事業強化へ販売子会社統合

Edited By LogisticsToday On 2013/08/01

三菱重工業は1日、冷熱製品の販売、据付、サービスを手掛けるグループ企業2社を統合し、同社100%出資の新会社「三菱重工冷熱」を10月1日付で発足させる、と発表した。

統合するのは、空調機（家庭用エアコン、業務用エアコン）、暖房器、冷凍・冷蔵製品を扱う三菱重工空調システム（東京都品川区）と、大型冷凍機を扱う三菱重工冷熱システム（東京都千代田区）の2社。

新会社は、三菱重工空調システムを存続会社として、三菱重工冷熱システムを吸収合併するとともに、商号を変更して発足する。

新会社の資本金は4億円。本社を東京都品川区に構え、空調機、暖房器、冷凍・冷蔵製品、大型冷凍機の販売、据付、サービス事業を展開する。発足時の従業員数は490人。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/71457>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.